

## (様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員 古川 英子

開催月日	令和4年10月11日～10月13日		
開催時間	9時25分から17時(11日は11時受付、13日は12時まで)		
開催場所	全国市町村国際文化研究所		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団		
研修会等の名称	令和4年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等			
内容・結果等	10月11日(火) 開校式・オリエンテーション		
	講義: 地方行政の現状と課題～2040年を見据えて～		
	講師 新潟大学 副学長・経済科学部部長教授 宍戸 邦久		
	講義: 過疎地域の持続可能なまちづくりを目指して		
	講師 福井県大野市長 石山 志保		
	講義・演習: わがまちのありたい姿(ビジョン)を考える		
	講師 千葉大学大学院社会科学研究院 教授 倉坂 秀史		
	講義: 人口減少社会における議会の役割		
	講師 明治大学政治経済学部 教授 木寺 元		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費	全国市町村国際文化研究所	10,200
	旅費	SKYマーク・西日本旅客鉄道株式会社	26,610
	宿泊費		
	振込料金		550
	合計		37,360

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員 古川 英子

開催月日	平成34年10月11日			
開催時間	13時00分			
開催場所	全国市町村国際文化研究所			
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団			
研修会等の名称	令和4年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」			
講師等の氏名等	宍戸 邦久 氏 新潟大学 副学長・経済学部 教授			
	地方行政の現状と課題 ～2040年を見据えて～			
	1. 地方自治体をめぐる「平成」の出来事			
	①地方分権改革 (H7:地方分権推進法成立、地方文献推進委員会発足)			
	②市町村合併 (H11～H22「平成の大合併」)			
	③行政改革 (S60:地方行革大綱、H6:地方行革指針等)			
	2. 2040年に向けての課題			
	①学校→児童生徒数の減少により、小規模校や廃校が増加。②大学→地方の私立の小規模大学は経営がきびしい。③インフラ→老朽化したインフラ・公共施設が大幅に増加、人口減少化では公営企業(水道)の料金が上昇する。④公共交通→バスや鉄道の廃止路線が増加する。このことを踏まえ地域の未来予測を作成し住民などに積極的な参加を促しながら「目指す未来像」を議論し、その結果を様々な政策や計画に反映していくことが重要である。			
	感想・まとめ:地域のことは地域で解決する。自治体は「消滅」しない、「消滅」の可能性はあるのは地域・地区である。子供を核に地域に関わる子供の安全で地域(住民)はまとまる。私たちの使命は地域を次世代に繋ぐことである。そのために地域で問題点をあげ、そこからできることを考え、地域と一緒に考えていきたい。			
	上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
		旅費		
宿泊費				
振込料金				
合計				

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員 古川 英子

開催月日	平成34年10月11日			
開催時間	13時00分			
開催場所	全国市町村国際文化研究所			
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団			
研修会等の名称	令和4年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」			
講師等の氏名等	石山 志保 氏 福井県大野市市長			
	住み続けたい結の街を目指して 人と自然が共に生きていける持続可能な地域づくり			
	①高速交通アクションプログラム: 中部縦貫自動車道と北陸新幹線の延伸、道の駅開駅 産業ブランド向上計画策定事業、日本一の星空発信事業			
	②健康のまちづくり: 健康づくり応援事業、地域安心すまいる事業			
	③大野ですくすく子育て応援パッケージ: 子供医療費の助成(20歳まで)、保育料無料化 (第2子以降の児童は所得制限なし) 保育所・認定こども園服飾費無料化(第3子以降 の児童) など			
	まとめ・感想			
	人口減少における地域で、小・中学校の再編改革を計画(令和8年に完了)し、デジタル 化、脱炭素の取り組みなど計画予定されている。半面古くから生活で営まれてきた			
	「助け合い・支えあう心」を大切にされているというのがわかった。人口3万・森林・自然 に恵まれているのは嬉野と似ていると思った。現状をもう少し詳しく知りたいと思った。			
	上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 ( 円 )
		会場費		
		講師謝礼		
出席者負担金				
会費				
旅費				
宿泊費				
振込料金				
合 計				

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員 古川 英子

開催月日	令和4年10月12日・13日		
開催時間	9時25分から17時、13日は12時まで		
開催場所	全国市町村国際文化研究所		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団		
研修会等の名称	令和4年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等	倉坂 秀史 氏 千葉大学大学院社会科学研究院 教授		
内容・結果等	(3)わがまちのありたい姿(ビジョン)を考える		
	地域の未来予測に基づく政策立案、総務省における「地域の未来予測」、未来カルテ、		
	未来ワークショップ・カーボンニュートラルシュミレーター・脱炭素未来ワークショップに		
	ついて聴講しその後、人口数が近い市町の議員(79名)で21グループ(各4名)を作り		
	問題(課題)・対策等をKJ法を用いて抽出し発表した。		
	まとめ・感想		
	グループ発表内容に、奨学金の条件を市町に帰ってきてもらうために、帰ってきた人には		
	条件をつけ免除とする。農工商連携などの意見が聞かれた。講師より長期的な考えに、		
一早く取り組んだ自治体は将来豊かになると話され、何もしないと何も生まれず消滅して			
いくというこの言葉が強く心に残った。			
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 ( 円 )
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	振込料金		
	合 計		

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員 古川 英子

開催月日	平成34年10月13日		
開催時間	9時25分から17時、13日は12時まで		
開催場所	全国市町村国際文化研究所		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団		
研修会等の名称	令和4年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等	木寺 元 氏 明治大学政治系医学部教授		
内容・結果等	人口減少社会における議会の役割		
	辻 陽著「日本の地方議会」と曾我謙悟著「日本の地方政府」を比較されてた。		
	内からの改革論:非対称的な二元代表制を是正し、首長に対抗できるだけの専門な知識や能力を持った議会を構築すること。政党や会派の対立を乗り越え、政策討議を行い、議会として一定の結論を得て首長と対峙する姿を理想型としている		
	外からの改革論:地方議会や地方議員といった「現場」と接点を持たず展開された議論がほとんどであり、その関心は選挙制度に集中した		
	まとめ・感想		
	議会を2方向から見ての講義だったが、人口減少と議会の役割という研修内容から違うと感じ難しい内容だった。専門的な知識や能力を持った議会を構築するためにも自己研鑽が必要であると強く感じた。		
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 ( 円 )
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	振込料金		
	合 計		